



いなばひがし

Vol.33

発行 令和6年3月15日
稲羽東地区社会福祉協議会

会長からのごあいさつ



稲羽東地区
会長 丹羽幸彦

令和5年度稲羽東地区社会福祉協議会の会長を務めております長平自治会長丹羽幸彦です。稲羽東地区の皆様には、日頃より本会の事業活動の推進に對しまして、多大なるご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

長引くコロナウイルス感染症の影響で不自由な生活が続いています。また、世界的紛争、インフレ、物価高とますます先行き不透明な時代を迎えているという感があります。

社会情勢の大きな変化の中、とすれば地域の連帯感が希薄化しがちであります。より身近な、より人とのつながりを持ち、互いに支え合い、より楽しく過ごせる地域になることを願っております。

人の温かさで、心は動くものです。笑い合ったり、感動したり、助け合ったり。

私たち稲羽東地区社会福祉協議会と致しましては、地域福祉活動計画のもと、稲羽東地区に住む人が幸せを感じられるよう、互いに協力し、助け合える地域づくりの推進に努めてまいります。

どうぞ、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

定期総会 5月14日(日)



理事役員、東社協評議員を兼任されている自治会長、民生委員、児童委員、主任児童委員、体育振興会会長、ボランティアハウス役員、近隣ケアグループ役員、稲羽東小PTA副会長、稲羽シニアクラブブロック長、保護司、市社協事務局の方々30名にご参集いただき令和5年度事業計画・予算案についてご審議いただきました。

ここ数年は多くの事業がコロナ禍により、中止・オンライン化・簡素化の動きになりました。今年度はコロナ回復期となるため、必要な事業をどのように行うかの試金石になります。皆様のご協力を得ながら、どのような形態で実施するのかが協議され、実のある定期総会になりました。

お礼のこたば

稲羽東自治会連合会、体育振興会、稲羽東小PTA、青少年育成市民会議をはじめ、地区地域住民の方々の多大なご協力をいただき事業を開催、実りある成果をあげることができましたことを、心より深謝申し上げます。

今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻の程、何卒よろしくごお願い申し上げます。

役員一同

令和5年度稲羽東地区社会福祉協議会役員

役職	氏名	兼務
会長	丹羽幸彦	自治会長 長平
副会長	永井直行	自治会長 北島
副会長	小澤一弘	民生児童委員 両内野・北島
福祉推進員	佐々木成年	民生児童委員 下切
福祉推進員	丹羽民和	民生児童委員 長平
理事	足立章子	民生児童委員 1.2.3 丁目
理事	田中峰生	民生児童委員 4.5.6 丁目
理事	磯谷敏江	主任児童委員 下切
監事	丹賀澤定明	自治会長 5 丁目
監事	黒田敏朝	自治会長 6 丁目
事務局	細野 誠	各務原市社会福祉協議会本部

令和5年度事業活動報告



社協会費がつかわれています

月	稲羽東地区社会福祉協議会 (稲羽東福祉センター)	岐阜県・各務原市社会福祉協議会 (総合福祉会館) * (グリーン市の市民会館) ** (長良川国際会議場)
4月	19(水) 理事会・顔合わせ会	20(木) スマホ活用研修会 28(金) 自治会連合会長・地区社協会長合同会議
5月	9(火) 稲羽東小茶摘み 14(日) 稲羽東地区協定期総会	23(火) 地区社協会長・福祉推進員研修会 27(土) *近隣ケアグループ全体研修会
6月	25(日) 高齢者ふれあい交流会	5(月) ボランティアハウス研修会(産業文化セ) 11(日) *各務原市健康福祉フェスティバル 24(土) ひきこもり研修会(伊勢福祉セ)
7月		
8月	4(金) 子育て支援夏祭り(前宮そらまちこども園)	
9月	9(土) 地域福祉座談会	3(日) *各務原市福祉フェスティバル2023
10月		31(火) **岐阜県社会福祉大会
11月	19(日) 稲羽東小校区市民運動会(稲東小)	15(水) *第57回各務原市社会福祉大会
12月	17(日) 赤い羽根たすけあい交流会	
1月	10(水) 理事会・地区だより編集会議	
2月		15(木) 地区社協会長・福祉推進員合同会議
3月	15(金) 機関紙「いなばひがし」発刊 19(火) 稲羽東地区社協会計監査 24(日) 稲羽東地区協期末総会	
毎月	第3日曜日 家族みんなで歩こう会・走ろう会(浄水公園)	

編集室より

新型コロナ;Covid-19の19は2019年に出現したという意味です。今年はまだ2024年、もう6年もたちます。早いですね。皆さんはどうお過ごしでした。今までの事業を見直すいい機会でした。 PhD T.N

5月27日(土)

近隣ケアグループ全体研修会



三年ぶりの全体研修会。浅野各務原市長の挨拶後、近隣ケアグループ283団体役員代表、自治会長、民生委員・児童委員、地区社協会長他約900名が研修しました。「あそびの工房もくもく屋」田川氏を講師に迎え、服装からの声かけやわりばしからの見守り・つながりなどほんのちよつとした気付きの大切さを学ぶことができました。

市政施行60周年

継続する見守る・つなぐ



5月9日(火) 稲羽東小茶摘み



昭和16年から続く伝統行事。今年で81年目を迎えます。おじいちゃんもおばあちゃんも「二芯三葉」で摘んだ記憶がよみがえります。今年も6年生女子が茶摘み娘に扮し盛り上げます。お茶の木すくすく育て隊を中心に、全校児童134名、教職員・市関係者20名、PTAボランティア20名ほか、保護者、東自治会連合会、見守り隊、東地区社協など多くの地域のボランティアのご協力により、校庭や近隣世帯の茶の木の新芽約29kgを収穫しました。稲羽東小煎茶「矢熊茶」として来訪者などに振舞われます。

稲羽東小150周年

続く茶摘み81年



9月9日(土) 地域福祉座談会

稲羽東地区社会福祉協議会の令和7年度から始まる「第5期地域福祉活動計画」立案に向けて、11自治会49名の参加者で、ジャパンインターナショナル総合研究所の進行のもと、活発なグループワークがなされました。



稲羽東地区の

これからを



6月25日(日) 高齢者ふれあい交流会

健康体操で

フレイル予防



講師に岐阜県リクリエーション協会の坂下真弓先生をお招きして、介護予防の健康体操をみんなでおこないました。健康と要介護の間である虚弱状態(フレイル)を予防するのに役立つ簡単な運動をベルターなどの器具を用いて、みんなで汗を流しました。約30名の参加者の皆さんもすっきり帰られました。



ご近所畑事業



お隣さんと野菜づくりの相談。いろいろな話が聞けました。新鮮野菜もたっぷり。苗を替えて、ほかの野菜にも挑戦。ああ、おもしろかった。ご近所付き合いが楽しくなりました。苗を配りました。

ミニトマト どうぞ

家族みんなで歩こう会・走ろう会



体育振興会主催。みんなで楽しくゆつくり笑顔で健康づくり。毎月の第三日曜日に、50名程度の参加者が集まりました。多数回参加者には素敵な参加賞がありました。家族みんなで楽しみました。

笑顔で ゆつくり

12月17日(日) 赤い羽根たすけあい交流会

笑って健康！ 笑って幸せ！



「年末大笑」のタイトルで、毎年恒例となった桂福若(かつらふくわか)師匠をお招きして、落語会を行いました。古典落語「道具屋」や南京玉すだれを演じられ、聴衆一同大笑いの楽しい時間を過ごしました。あまりの熱演に高座から落下されるハプニングもありましたが、怪我もなく無事終演できました。皆様から寄付いただいた赤い羽根共同募金(歳末たすけあい募金)の一部を利用した楽しい年末事業になりました。

